

はじめての PC オーディオ
2011 MOOK21 - Japan



ケーブルで音が変わる

まず、USBやLAN、FireWireケーブルはデジタル信号を扱うからノイズに強い音に関係ないと思いがちのは危ういです。実際には、アナログ回路上で超高周波信号が走るため、いろいろと難しい問題があるのです。理論的に否定する方もいるのですが、音にこだわるオーディオファイルの間ではケーブルで音が変わるのは周知の事実です。

ケーブルは素材の純度ばかりにこだわりまするのも問題でしょう。一例を

挙げると、業務用の高周波ケーブルには芯線にスチールなど磁性体を使っているケースがあります。ビュアオーディオファイルは録をしかめそうですが、実は「表皮効果」といって高周波は線の表面しか通らないので表面には銅メッキや銅クラッドなどで対策して、母材として強度が高く曲げに強いスチールを使うなど、規格を突破するための工夫を凝らしてあることが分かります。

悪教を免れ、実際に音を確かめながら検討して下さい。また接点をしっかりと保持するためにケーブルにラッシュンやゴム素材をかませたり、マジックテープで縛ったり、お金を掛けない工夫もいろいろできるはずですよ。

多数ある製品の中の優れた一例としては、単純で構成しUSBの信号系と電源ラインを区分して伝送しているという点でユニークなアコースティック・リヴァイブ USB-1.0SPをあげておきます。

フルテック GT2 USB-B

¥6,400(5.8m) / ¥6,975(1.2m) / ¥7(1,000(1.8m))

■問い合わせ先(フルテック社)

TEL:03-5427-0091 <http://www.furutech.com>

USBケーブル

高級素材純度無敵素材に銅メッキをした導体を採用。3層シールド構造でノイズ対策し、さらに振動対策用に2層を設けた配管を内蔵。



アコースティック・リヴァイブ USB-1.0SP

¥22,000(1m) 送料別 ¥5,240

■問い合わせ先(アコースティック・リヴァイブ社) TEL:0275-24-0476

USBケーブル



信号系と電源ラインをケーブルで、干渉のない伝送を可能にしたUSBケーブル。二股になっており、PC側USB端子は2個プラグがある。PCOC-Aの極大電流を適用。